

東京ケアウィーク2020開催における新型コロナウイルス感染症対策

昨年12月以降より、中華人民共和国湖北省武漢市において新型コロナウイルス感染症が発生しており、東京ケアウィーク事務局（ブティックス株式会社）はその動向を注視しながら開催準備を進めております。

厚生労働省ホームページ『国民の皆様へのメッセージ』（2月5日現在）には、

『新型コロナウイルス感染症は、我が国において、現在、流行が認められている状況ではありません。国民の皆様におかれては、風邪や季節性インフルエンザ対策と同様に、お一人お一人の**咳エチケットや手洗いなどの実施**がとても重要です。感染症対策に努めていただくようお願いいたします。』

と、掲載されています。

これを受けまして、東京ケアウィーク事務局では東京ビッグサイトとも協議・連携し、

東京ケアウィーク2020（会期：2020年2月12日（水）～14日（金））の開催にあたり、以下の感染予防対策を実施いたします。

当日会場において実施する対策は以下となります。

①マスク着用の推奨

開催期間中の感染予防対策として、出展社ならびに来場者の皆様にマスク着用を推奨します。
出展社・来場者の皆様は、展示会場ではマスクの着用をお願いいたします。

また、事務局スタッフもマスクを着用いたします。ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。

②『手洗い消毒液』と『注意喚起文』の設置

- 設置場所：メインエントランス／会議棟 1階入口／南展示棟ウェルカムゲート（東京ビッグサイト）
- 設置場所：南展示棟 展示ホール（4か所）入口（事務局）

出展社・来場者の皆様は、上記に設置された手洗い消毒液をご利用ください。

なお、東京ケアウィーク2020には中国湖北省の出展社はございません。

※今後、状況に変化が生じた際には必要に応じて追加予防対策を検討してまいります。
追加の予防対策につきましては随時ホームページにてご案内いたします。

2020年2月5日（水）
ブティックス株式会社 東京ケアウィーク事務局

※東京ケアウィークは以下の6展から構成されています。

【CareTEX／次世代介護テクノロジー展／健康長寿産業展／超高齢社会のまちづくり展／在宅医療総合展／健康施術産業展】